

01

株式会社栃木銀行と
パートナー連携を締結しました



6月25日、市は株式会社栃木銀行が運営するウェブサービス「とちぎん Big Advance」に、県内自治体で初めて登録しました。これに伴い、相互に密接な連携を図るため、市は株式会社栃木銀行と「Big Advance パートナー連携」を締結しました。
今後は、市への企業誘致活動などの産業振興に向けた魅力発信を、市と株式会社栃木銀行が連携して行っていきます。

▼問い合わせ
〇本商工観光課 〇287(62)7130

03

新しいマンホールカードを
板室温泉地区で配布しています



下水道への理解を深めるとともに、旅の思い出として無料で配布するマンホールカード。板室温泉地区で「みるひ」と「ハローキティ」がデザインされた新しいマンホールカードを配布しています。
▼配布場所・時間
板室自然遊学センター(百村3090-6)
午前10時～午後3時(第4水曜休館)
※一人につき1枚を無料で配布します。

▼問い合わせ
〇函管理課 〇287(37)5213

02

ユニオン合成株式会社と
産業団地分譲の予約協定を締結



7月9日、市と那須高林産業団地の立地内定者であるユニオン合成株式会社は、那須高林産業団地分譲要綱に基づき予約協定を締結しました。
那須高林産業団地は高速道路や新幹線への交通アクセスに優れていて、8区画を分譲し、令和3年6月に引き渡す予定です。ユニオン合成株式会社は那須高林産業団地の最初の立地内定者となりました。

▼問い合わせ
〇本商工観光課 〇287(62)7130

04

地域の安心安全のため
新しく消防団協力事業所に認定



市は、従業員が消防団活動に参加しやすい環境づくりや災害時の資器材の提供に協力する事業所を消防団協力事業所に認定しています。このたび、有限会社薄井設備(下田野454)を新しく消防団協力事業所に認定しました。
今後も地域の安心安全を守る消防団員の確保のため、消防団協力事業所を募集します。協力をお願いします。

▼申し込み・問い合わせ
〇本総務課 〇287(62)7150

05

安心安全な自治会活動のため
「自治会活動ガイドライン」を策定



自治会は、地域の人や団体、企業などが地域づくりを行うための中心的な組織です。市は、安心安全な自治会活動をするため「自治会活動ガイドライン」を策定しました。自治会活動を行うときは、新型コロナウイルスの感染対策を十分に行ってください。
〈次のことに注意してください〉

- ・ 人との距離を2メートル程度確保する
- ・ 会話をするときは真正面を避ける
- ・ 体調が悪いときは参加しない
- ・ 基礎疾患がある人は、参加の必要性を検討する
- ・ 高齢者施設、医療機関などに出入りする人は、参加の必要性を検討する
- ・ 感染が流行している地域の人と接触があった人は、参加を自粛する

〈自治会に体温計などを配布しました〉
市は、自治会活動ガイドラインに沿って活動を再開していくための支援として、自治会に非接触型体温計やアルコール消毒液を配布しました。自治会活動を行うときは利用してください。

▼問い合わせ
〇本市民協働推進課 〇287(62)7151

06

持続化給付金の
対象事業者を拡大しました



国では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、特に大きな影響を受けている事業者に対して、事業全般に広く使える給付金を支給しています。この給付金の対象となる事業者を拡大しました。
▼対象事業者(拡大分)
①主たる収入を雑所得や給与所得で確定申告した個人事業者
②今年1月～3月の間に創業した事業者

▼主要要件
今年の対象月の収入が、従来の収入に比べ50パーセント以上減少していること
※要件の詳細は、持続化給付金ホームページで確認してください。
▼支給額
・ 中小法人など 最大200万円
・ 個人事業者など 最大100万円
※いずれも、従来の売り上げからの減少分を上限とします。

▼申請方法
持続化給付金ホームページで必要書類を添えて電子申請
※申請に必要な書類など、詳細は持続化給付金ホームページで確認してください。
▼問い合わせ
〇持続化給付金事業コールセンター 〇120(115)570



自治会ガイドラインの詳細はこちら



持続化給付金ホームページ

